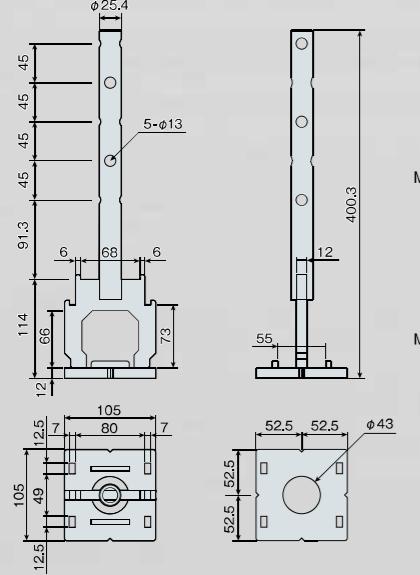
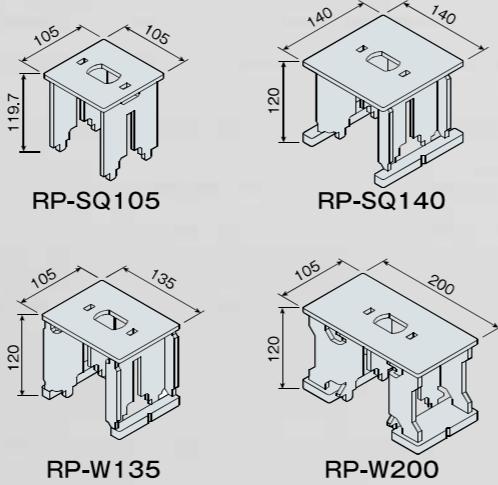


■ TPB60/TPB80パイプベース



■ 柱受部品(別売品)



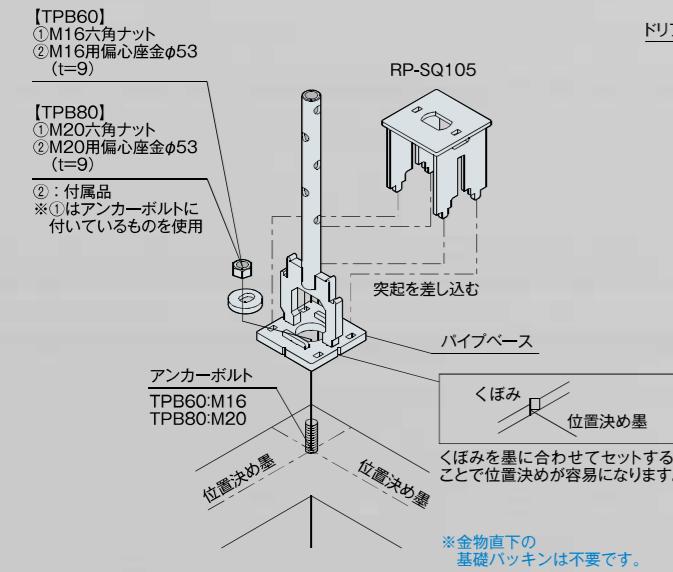
パイプベース: 105×105×400.3mm	
サ イ ズ	RP-105: 105×105×119.7mm RP-140: 140×140×120mm
	RP-135: 105×135×120mm RP-200: 105×200×120mm
材 質	SM490 (JIS G 3106) SS400 (JIS G 3101) S45C (JIS G 4051)
表面処理	パイプベース: カチオン電着塗装 柱受部品: ラスパートノンクロム
セット内容	《TPB60/パイプベース》パイプベース・M16用偏心座金φ53 各1点
	《TPB80/パイプベース》パイプベース・M20用偏心座金φ53 各1点
梱 包	TPB60パイプベース: 2セット/ケース TPB80パイプベース: 2セット/ケース 各柱受部品: 1個/ケース

※ドリフトビン、アンカーボルトは別売品です。
高耐力アンカーボルトM16、異形アンカーボルトM20

使用接合具

	柱 側	基 础
TPB60	ドリフトビン5本(別売品)	異形アンカーボルトM20 1本(別売品)
TPB80	ドリフトビン5本(別売品)	高耐力アンカーボルトM16 1本(別売品)

■ 納まり図



■ アンカーボルト

【TPB60】

高耐力アンカーボルトM16



【TPB80】

異形アンカーボルトM20



高耐力パイプ式独立柱脚金物 TPB

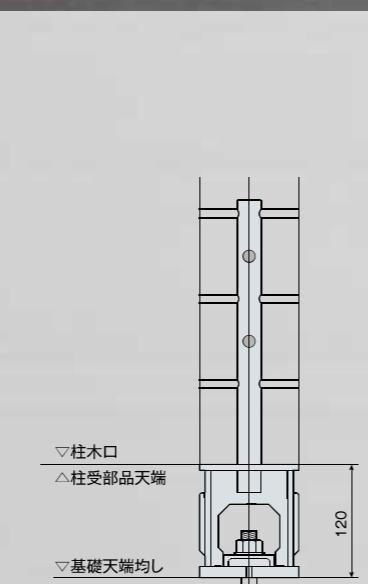
高耐力スリット式独立柱脚金物 PBH-63 後継品

■ アンカーボルト 1本配置で
施工がしやすい

■ パイプになり柱の加工が簡単に

■ 柱受部品交換式で
105角～300角、平柱に対応

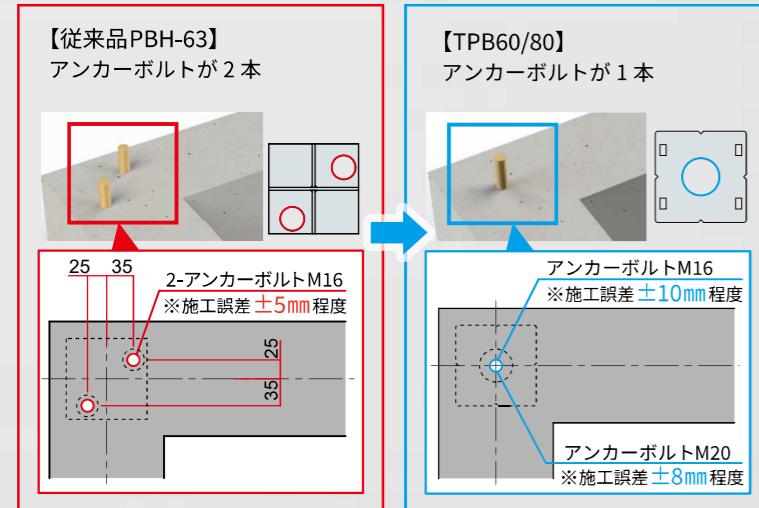
■ 『60kN/80kNの高耐力』を実現



特長1

アンカーボルト1本配置で
施工がしやすい

アンカーボルトが1本になったことにより位置出しから留め付けまで施工がしやすくなりました

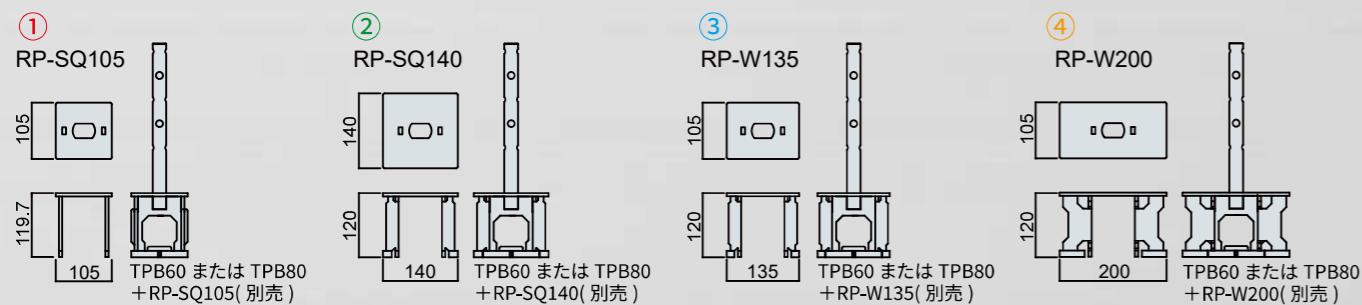


TPB60(M16)は±10mm程度、TPB80(M20)は±8mm程度の
アンカーボルトの施工誤差を吸収できます

特長2 柱受部品交換式で105角～300角、平柱に対応

《柱断面と柱受部品の組み合わせ》

柱受部品を変えることで様々な柱断面に対応できます



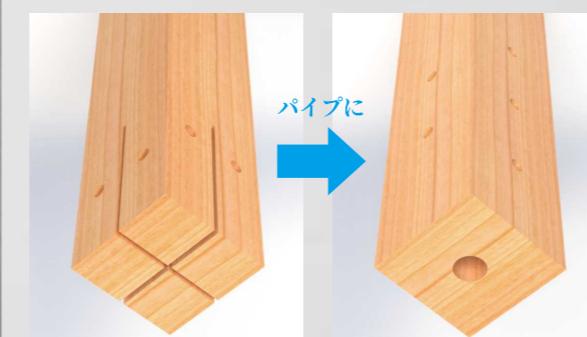
■柱断面と柱受部品の組み合わせ一例 ■

※使用ドリフトピンについては技術資料を参照

		長辺(mm)								
		105	120	135	150	180	210	240	270	300
短辺(mm)	105	①	①	③	③	③	④	④	③×2	
	120		①	③	③	③	④	④	④	③×2
	135			③	③	③	④	④	④	③×2
	150				②	④	④	③×2	②×2	
	180					②	③×2	③×2	④×2	
	210						④×2	④×2	④×2	
	240							④×2	④×2	
	270							④×2	④×2	
	300									③×4

特長2 パイプになり
柱の加工が簡単に

従来品のPBHは柱材との接合部が十字スリット形状なため
柱材側も十字に加工する必要がありましたが、TPBは
パイプ形状にしたため柱材側もホゾ穴加工のみに
なりました



ドリフトピンの加工の向きに合わせてTPBの向きが
変えられるので金物の向きを気にせず穴をあけることが
可能です

特長4

『60kN/80kNの高耐力』を実現

高耐力アンカーボルトM16を使用することで60kN(TPB60)、異形アンカーボルトM20を使用することで80kN(TPB80)の引張耐力となります

品番	接合形式	短期基準耐力(kN)			試験時使用木材規格
		引張耐力 (N値)	せん断	圧縮	
TPB	独立柱脚	異形 アンカーボルト M20	83.0 (15.6) ※2 スプルース集成材		柱材：スギ KD材 無等級 (試験時使用断面 105×105)
		RP-SQ140	65.4 (12.3) ※3 スギ集成材		柱材：スギ KD材 無等級 (試験時使用断面 150×150)
	RP-W135	高耐力 アンカーボルト M16(傘型)	61.5 (11.6) ※4 スプルース集成材 スギ集成材		柱材：スギ KD材 無等級 (試験時使用断面 105×135)
	RP-W200			5.2 ※5 ※6	柱材：スギ KD材 無等級 (試験時使用断面 105×210)
■表中の数値：(一財)建材試験センター/ハウスプラス確認検査(株)及び(株)タツミ社内試験の試験結果					●試験時使用木材断面(特記なき場合) ・柱材 寸法:105×105

※1：(株)タツミ社内試験

※2：「スプルース同一等級構成構造用集成材 E95-F315：柱材断面 105×105」で試験を実施

※3：「スギ同一等級構成構造用集成材 E65-F255 柱材断面 105×105」で試験を実施

※4：「高耐力アンカーボルト M16」の耐力値を採用

※5：「RP-SQ105」の圧縮耐力を運用

※6：使用するアンカーボルトに問わず

■TPB60/TPB80パイプベース



■柱受部品(別売品)



■組み合わせ例

